

広く県民に建設産業の重要性・魅力をPR

— 建設フェスタ2011の開催 —



ミニ上棟式
(もちまき)



体験搭乗



建設作業体験

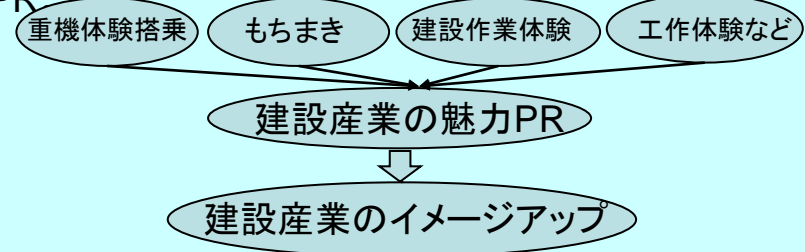


災害対策車両展示

●社会資本整備の重要性と建設産業の魅力について、広く県民に様々な体験イベントを通じて理解を含めていただくことを目的に、毎年県内の公共事業に携わる県や国の機関と建設産業に関連する各種団体が一体となり、体験型イベント『建設フェスタ』を開催。

始めた年	開催回数	累計来場者数
平成6年	18回	約24万人

●来場者に様々な体験をしてもらい、建設産業の魅力をPR



●未来を担う子どもたちが、将来建設産業分野で働きたいという夢を持ってもらえるように出展団体が趣向をこらした様々なイベント・ゲームを企画運営。

●来場者に実施しているアンケート結果、建設産業のイメージが以前と比べて良くなったという回答が半数以上を占め、『建設産業』のイメージアップに効果。

●今年は、震災復興コーナーを設け、建設業が災害復旧工事を行っている写真のパネルや災害対策車両を展示。建設産業が災害時においても重要な役割を担っていることを紹介。